

強力なレーザーを使ってエネルギーがそろった 純度100%の陽子ビーム発生に成功 ーレーザー駆動陽子ビーム加速器の実現へ向けて大きく前進-

関西光科学研究所 光量子科学研究部 福田祐仁

けいはんな広報ネットワーク記者懇談会 2022年11月17日(木)



・世界で最も強い光を発生させることの出来るレーザー装置の1つ

<u>1千兆倍</u>





- ・連続光
- ・最大(平均)出力:1W
 (W = J/s)

・パルス光(40 fs)

最大(ピーク)出力:10¹⁵ W = 1 PW

2018年ノーベル物理学賞を受 賞した技術(CPA法)を利用



1. 水の圧力:水圧



水圧で汚れを落とす! (=汚れ(ゴミ粒)を弾き飛ばす!)

- 2. 光の圧力: <mark>光圧</mark>
 - ・光の「粒子」が壁に当たって及ぼす力。
 - ・壁は、光子の運動量を吸収して押し動かされる。





光圧でゴミ粒を弾き飛ばす ことは出来るのか? J-KAREN-Pって何が凄いのか? 光の圧力が凄い! GQST

太陽光の光圧? P= 5x10⁻⁶ Pa (大気圧の<u>10⁻¹¹</u>。とても小さい!) = 0.00000000001 J-KAREN-Pが生み出す光圧? P= 3 × 10¹⁵ Pa (大気圧の<u>10¹⁰倍</u>!とても大きい!)

=1000000000

太陽核(核融合が起こっている中心部分)の圧力 P=4.3×10¹⁵ Pa







アルミホイルから飛び出す粒子の速度は、光の速度にまで達する! ↓ 光を用いて粒子加速器を作ることが可能!

従来手法の問題点





本研究成果のポイント





純度100%の陽子ビーム





本研究成果で可能になることの例



レーザー駆動陽子ビームとエックス線を用いた劣化プロセスを摸擬する実験 -放射線による材料劣化の解明-



図(左)。金属材料に陽子ビームを照射する前と後で、エックス線回折の手 法を用いて金属材料中の原子配列の様子を観測します。時間幅が短いレーザ 一駆動陽子ビームとエックス線を用いることで、材料内部の原子配列が変化 する瞬間の様子を観察し、劣化が起こる原因を明らかにします(右)。